

第32回 落語膝栗毛 開催!!

in 大山街道ふるさと館 4月25日(土)

定員70名様(先着順)・お申込はメールフォーム または お電話で!!

令和八年は六十年に一度巡ってくる
「丙」は火を象徴するため、「火が燃え
盛るよう」に強いエネルギーを持つ」と言
われ、また、十二支の「午」は「健康」
「豊作」、「繁栄」などの象徴とされ、
この二つが組み合わさる丙午は「情熱的
で変化を象徴する年」とされています。

かつては、「丙午の年に生まれた女性
は気性が激しく、夫の命を縮める」とい
う迷信があり、産み控えによる出生数の
減少もありましたが、最近はあまり気に
しなくなつてきているようです。

ウマは古くから農耕・運搬などで人々
の生活に深く関わってきただけでなく、
武士の戦においても活躍してきた動物で
す。この寄席の名称に使われている「膝
栗毛」という言葉には「徒步で旅する」
という意味がありますが、栗毛馬の馬力
と漲るエネルギーにあやかって、我々も
火が燃え盛るような勢いで落語道を精進
していく所存です!

東海道落語会は今後も大山街道ふるさ
と館を拠点に年三回、お客様に楽しんで
いただける寄席を開催してまいります。

どうか皆さんにおかれましても、我々の
落語を馬耳東風と聞き流さず、よろしく
ご聴取お引き立てのほど、隅から隅まで
ご贊同お引き立てのほど、隅から隅まで
ありがとうございます。

令和八年は六十年に一度巡ってくる
「丙」は火を象徴するため、「火が燃え
盛るよう」に強いエネルギーを持つ」と言
われ、また、十二支の「午」は「健康」
「豊作」、「繁栄」などの象徴とされ、
この二つが組み合わさる丙午は「情熱的
で変化を象徴する年」とされています。

かつては、「丙午の年に生まれた女性
は気性が激しく、夫の命を縮める」とい
う迷信があり、産み控えによる出生数の
減少もありましたが、最近はあまり気に
しなくなつてきているようです。

ウマは古くから農耕・運搬などで人々
の生活に深く関わってきた動物で
す。この寄席の名称に使われている「膝
栗毛」という言葉には「徒步で旅する」
という意味がありますが、栗毛馬の馬力
と漲るエネルギーにあやかって、我々も
火が燃え盛るような勢いで落語道を精進
していく所存です!

東海道落語会は今後も大山街道ふるさ
と館を拠点に年三回、お客様に楽しんで
いただける寄席を開催してまいります。

どうか皆さんにおかれましても、我々の
落語を馬耳東風と聞き流さず、よろしく
ご贊同お引き立てのほど、隅から隅まで
ご贊同お引き立てのほど、隅から隅まで
ありがとうございます。

大山街道新聞

第三十二版

溝口



25 / 14

木戸銭
無料!



狐々亭さえの助
下神田克紫
「並木路子とリンドゴの唄」
歌謡講談

よろず家笑吉
「芝居の喧嘩」
「恪氣の独楽」

かばち家大福
「初音の鼓」

【申込方法】

右下のQRコードの大山街道ふるさと館ホームページの「新着お知らせ」から4月25日
落語膝栗毛を選び、メールフォームからお申込みいただか、下記までお電話ください。
定員に達するまで先着順で受け付けいたします。お申込み頂いた皆様には、速やかに結果
(参加可否)をご連絡いたします。

川崎市大山街道ふるさと館
電話: 044-813-4705



2026年4月25日(土)
13:30開場 14:00開演
大山街道ふるさと館

定員70名

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3
JR南武線 武藏溝ノ口駅: 徒歩7分
田園都市線 高津駅: 徒歩5分 (会場は椅子席)
主催: 東海道落語会・川崎市大山街道ふるさと館
問合せ: 東海道落語会事務局 090-4619-8675
大山街道ふるさと館 044-813-4705